

エネルギー講演会

東通村は、安全性の確保を大前提として、国策である原子力政策に協力するとともに、原子力との共生による村づくりを進めています。

一方、2050年カーボンニュートラルの実現や国際情勢の変化によるエネルギー安全保障など、我が国のエネルギー政策は課題が山積し、今後のエネルギー政策のあり方が大きな議論となっております。

そこで、経済産業省の委員等を勤めるなど、経験や知見をお持ちの、読売新聞東京本社新媒体運営委員会事務局次長であり、編集委員もされております倉貫浩一氏をお招きし、エネルギー政策等について、わかりやすく講演していただきます。

どなたでも参加いただけますので、皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

◎ 演題：「エネルギーを巡る動向と地域経済の将来展望」

◎ 講師：読売新聞東京本社 新媒体運営委員会事務局

次長／編集委員 倉貫 浩一 氏



倉貫 浩一 氏

早稲田大学政治経済学部卒業後、1989年4月に読売新聞社へ入社、これまでに経済部次長、論説委員会論説委員、編集員室編集委員などを経て2024年11月から現職。編集者として経済全般、特にエネルギー問題を担当。この他2014年より、電力広域的運営推進機関評議員、経済産業省「産業構造審議会部会」委員。

日時：令和8年1月30日(金) 15:00 ~ 16:40

会場：東通村体育館

主催：東通村

後援：東通村商工会

協賛：東北電力株式会社 東京電力ホールディングス株式会社

【参加方法】

参加希望者は、会場準備の都合上、以下の連絡先に電話・FAX等で、令和8年1月23日(金)までお申し込みください。

【お問い合わせ・連絡先】

原子力対策課 電話：33-2268 FAX：27-2501